

9月に町制施行(合併) 10周年を迎えました

広報かわねほんちよう 平成27年11月号



中川根中学校

「こんな町になったらいいな」 《3年生36人》等身大のつばき



- ▶ 3年・新 剛弥「みんなが気軽に使用できるような野球ドームを作って欲しいです」
- ▶ 3年・大久保榛菜「店や図書館のある活発な町で、生活するのに便利な町になって欲しい」
- ▶ 3年・小澤飛来「公園などの広い場所をつくり、誰でも楽しく生活できる町になって欲しい」
- ▶ 3年・久保光人「自然を大切にしていき、川根本町が発展するといいな」
- ▶ 3年・小坂麻嘉「子どもが少ないから子どもが増えて欲しい」
- ▶ 3年・小西健斗「町内どこにいてもつながる無料のインターネット環境がある町になって欲しい」
- ▶ 3年・小西 藍「高齢化していくので、若い人たちが住みやすい町にして欲しい」
- ▶ 3年・小林実奈「川根本町に住む全ての人が、笑顔でいられる町になれたらいいと思います」
- ▶ 3年・小藪真矢「観光客を増やせば、知名度も上がり、町の資金も増えるから、にぎやかな町になると思う」
- ▶ 3年・澤井健人「ネットの環境が良くなるといい。道路の幅が広く整備されればいいな」
- ▶ 3年・澤口一輝「外で遊ぶ人が少ないので、遊べる施設が欲しい」
- ▶ 3年・鈴木 鵬「この町はお年寄りが多いから、お年寄りが住みやすい町になって欲しい」
- ▶ 3年・鈴木海羽「人口が今の倍以上になって欲しいです。開発を進めて都会のようになれば増えると思う」
- ▶ 3年・藪田菜良「いろいろなジャンルがある図書館を作って欲しい」
- ▶ 3年・瀧尾かこの「中華街のような店や人でにぎわう“茶楽街”みたいな楽しい場ができて欲しい」
- ▶ 3年・筒井璃音「川根本町の少子化を防ぐために、公園や遊園地などができたらいいなと思います」
- ▶ 3年・中村衣里奈「多くの人が集まるようなショッピングモールがあるといいな」
- ▶ 3年・中村魁人「インターネット環境をもっと良くして、回線が速い町になったらいい」

- ▶ 3年・中村恒和「僕は、スポーツが好きなので、大きいスポーツ施設が欲しいです」
- ▶ 3年・中村友哉「若い人が多い町にして、大きなショッピングセンターがあるといいな」
- ▶ 3年・中村龍之介「みんなが暮らしやすく、そして今のよきのどかな町であって欲しい」
- ▶ 3年・西村祐希「音楽と笑顔があふれ、誰もが幸せに暮らすことができる町になって欲しい」
- ▶ 3年・橋本明奈「いろいろなジャンルの本がたくさんある図書館が欲しい」
- ▶ 3年・藤田 匠「お年寄りの方が多いので、お年寄りが住みやすい町になって欲しい」
- ▶ 3年・前澤睦未「若い人が増えるように、いろいろな観光スポットを増やしていきたいです」
- ▶ 3年・松本誠吾「僕が考えた将来の川根本町は、観光客が増えるように観光地を増やして欲しいです」
- ▶ 3年・村松 濤「これからも、皆が幸せに暮らせる町でいて欲しいです」
- ▶ 3年・望月ジャロッド「読書が好きなので、大きな図書館があるとうれしいです」
- ▶ 3年・森坂 匠「大きく、静かな図書館があるといいな」
- ▶ 3年・森下裕斗「みんなが自由に使えるバスケットボールのコートが欲しいです」
- ▶ 3年・諸田奈津希「子どもからお年寄りまで、誰もが安心して住める町になって欲しい」
- ▶ 3年・山下裕翔「他県や他国の人が来てくれるような観光地を増やして欲しい」
- ▶ 3年・山田陽南子「大きな図書館が欲しい」
- ▶ 3年・山本愛佳「観光地がもっと増えて、にぎやかな町になって欲しい」
- ▶ 3年・渡邊冬威「これから高齢者が増えるため、危険なところを無くし、誰でも安全に住める町にしたい」
- ▶ 3年・望月慶人「僕はこの川根本町の自然が好きなので、自然を生かして、発展して欲しいです」

【中川根中学校データ】4月1日現在
▶小澤敦夫校長 ▶全校生徒…95人 ▶学校教育目標…「心豊かに たくましく」

発行：川根本町 編集：企画課広報情報室 〒5054756 22221
住所：〒5054756 岐阜県海津郡川根本町上尾屋6-1
広報かわねほんちようは、再生紙を使用しています。

広報かわねほんちようでは、おたよりなどお待ちしています。
町に関すること、広報「関すること」何でもお気軽にお寄せください。
FAX 0572225 役務企画課広報情報室の窓口

